

【施設状況】

グループ名称	地域活動支援センターてづくな								
指定管理者名	特定非営利活動法人共同作業所てづくな					法人番号	100005007755		
所管課	主	102000	障害福祉課	副					
構成施設	5169	地域活動支援センターてづくな							
施設分類	05	保健福祉・医療型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	01	代行制
施設概要	作業所兼事務所、休憩室（ワンフロアを仕切って利用：男女別）、トイレ、台所								
施設設置目的	障害者に対し、通所の方法により創作的活動、生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進を図ることを目的とする。								
基本方針等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者又は障害児の保護者の意思及び人格を尊重して、常に利用者等の立場に立ったサービスの提供に努める。</li> <li>・地域及び家庭との結び付きを重視した運営を行い、市、障害福祉サービス事業を行う者その他の保健医療サービス又は福祉サービスを提供するもの等との連携に努めるとともに、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを利用者に提供していく。</li> </ul>								
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作業訓練、生活訓練、社会体験訓練、相談</li> </ul>								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・ 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・ 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・ 協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない</li> <li>・ 管理運営の一部において、市の指導が必要</li> </ul>
1 (悪い)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協定、事業計画が全て実施されない</li> <li>・ 管理運営の全てにおいて、市の指導が必要</li> <li>・ 市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない</li> </ul>

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	特定非営利活動法人共同作業所てづくな			指定回数	2 回	
指定期間	平成27年4月1日	～	令和2年3月31日	5年	管理運営開始日	平成22年10月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	H27	H28	H29	H30	対前年比	評価
	作業指導及び訓練	人/年	1,739	1,783	1,638	1,640	100%	
	生活指導	人/年	1,739	1,783	1,638	1,640	100%	
	相談事業	人/年	30	30	25	13	52%	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
(特記事項) 新たな施設利用者探しに苦慮している 定員：10人								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者に対する通所の登録に関する業務</li> <li>利用者の創作的活動又は生産活動の機会の提供</li> <li>利用者に対する社会との交流促進等の便宜供与に関する業務</li> <li>施設及び設備の維持管理に関する業務</li> </ul>						
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>リサイクル製品の製作及び開発と販売</li> <li>木工製品の製作及び開発と販売</li> <li>縫製品や編物製品の開発と販売</li> <li>農業製品の開発と販売</li> <li>農林産物直売所「ちよっくら」での販売</li> <li>薬草の収集と販売</li> <li>肥料づくり</li> <li>資源回収</li> </ul>		(追加事業) 直売所での売上げが上らない状況の中、小川村の塩澤葉草屋さんからの依頼で、薬草の種類を増やし、ドクダミの収集・販売を始めました。				
サービス維持・向上の取組み(広報等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域内の有線放送の利用。ホームページへの活動内容の掲載・紹介。</li> <li>薬草採取において、やすらぎ共同住宅入居の高齢女性が、施設利用者として作業に参加しています。</li> </ul>						

3

3 利用者評価

利用者評価	区分	内容		評価
	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	聞き取り	
(2) 調査、会議等の内容		毎日、作業の前後に当日の利用者全員でミーティングを実施し、利用者が自由に発言できる機会を設けている。また、定期的に生活相談や健康相談を開き、利用者の要望や困っていること等の把握に努めるとともに、社会見学や住民自治協行事において、利用者の保護者にも参加いただき、保護者からも意見を聞く機会を設けている。		
(3) 調査、会議等の結果		個別の利用者の生活相談や健康相談は受けており、その都度対応している。要望については、施設で行う事業や行事に反映させる。		
利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価	日中において活動する場所・作業所として、利用者としては、無理のない、安心感、安定感のある充実した日々を過ごしている。また、家族的な雰囲気を保っている作業所であり、楽しい企画や相談等を設けて、心身の健康管理にも配慮いただいている。明るく、積極的に作業に参加できる。		
	(2) 苦情・改善等の要望事項	施設や事業に対する要望については特にはない。		
	《対応措置》			

4

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成30年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成30年度決算		平成29年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金		利用料金		歳入	使用料		使用料	
	指定管理料	7,600,000	指定管理料	7,600,000		雑（納付金）		雑（納付金）	
	委託料	700,000	委託料	741,070		行政財産 目的外使用料		行政財産 目的外使用料	
	販売収入等	1,672,000	販売収入等	1,469,767		貸付料		貸付料	
	その他収入	201,000	その他収入	100,119		その他		その他	
	計	10,173,000	計	9,910,956		計	0	計	0
支出	人件費	6,341,000	人件費	6,130,308	歳出	指定管理料	7,600,000	指定管理料	7,600,000
	設備管理費	497,000	設備管理費	540,492		委託料		委託料	
	備品購入費		備品購入費			需用費		需用費	
	修繕費	50,000	修繕費	15,228		役務費		役務費	
	光熱水費	331,000	光熱水費	322,793		使用料・賃借料		使用料・賃借料	
	事業費	2,822,000	事業費	2,166,470		修繕費		修繕費	
	事務経費	132,000	事務経費	162,154		工事請負費		工事請負費	
	本社経費		本社経費			備品購入費		備品購入費	
	その他		その他			その他		その他	
	計	10,173,000	計	9,337,445		計	7,600,000	計	7,600,000
自主事業	収入		収入						
	支出		支出						
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益		0		573,511	差引		-7,600,000		-7,600,000
人件費比率【人件費（賃金等）／平成30年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）									65.7%
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて  で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価	
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	配置実績 (うち市内雇用職員数)			4人(4) 施設長(常勤)1(1)、指導員(常勤)2(2)、指導員補助1(1)
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか			
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか			
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか			
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか			
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか			

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		<input checked="" type="checkbox"/>
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/>
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価	
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		
協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	
<ul style="list-style-type: none"> <li>地元からの積極的な雇用</li> <li>地元事業所からの積極的な資材の購入</li> <li>地域の販売店に積極的に生産品を提供</li> <li>住民自治協とのイベントの協同開催、地元運動会への参加協力</li> <li>地元の農産物直売所「ちよつくら」で生産品等を販売</li> </ul>		
	4	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	4	8	合計得点	
施設の有効活用	3	6		
利用者評価	4	16		
事業収支	3	6		
管理運営全般	3	12		
危機管理体制	3	12		
地域連携	4	8		
<b>68</b>				

評価理由	<p>利用者と家族的な雰囲気施設を運営する姿勢が見て取れ、受託作業や自主生産品等も様々な工夫のもと、利用者の工賃アップに取り組んでいる姿勢が評価できる。</p> <p>所在地の地理的な問題、交通手段、利用者の高齢化だけでなく、地域の過疎・高齢化など様々な要因が大きく、施設利用対象者の減少が見込まれる。地域的な問題から大幅な利用率の増加は見込めないと思われるが、障害者の日中の生活の場であり、就労の場であることを第一に考えた施設運営をしています。</p> <p>平成30年度の法人財務諸表から良好な財務状況と思われ、施設内の雰囲気も和やかで良好なことから「指定管理者の健全性」及び「利用者評価」を4とし、地元地域との連携が良好なことから「地域連携」を4と評価した。</p>
------	--

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)
	地域的な状況により、施設利用率は前年度から変動なし。	近隣高齢者施設とタイアップすることにより、高齢者施設から新たな施設利用者を見つける等、利用者確保のための工夫をしている。	

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	民生委員や保健師等と連携を取りながら、引き続き、新規利用者の掘り起こしや施設利用に向けた取組みを継続し、成果に結び付けてもらいたい。 組織的な生産・創作作業を実施することで、利用者相互の協調性を養い、協力体制を整えてもらいたい。
---------------------	---

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・ 春の社会見学は、5/24 ゆっくらんど、秋は9月19日十福の湯希望の旅事業への参加（日帰り）
- ・ スポーツ交流会参加 2/20（13名参加）
- ・ NHKの歳末たすけあい募金で配分されたカラオケの機会を使い、時間に余裕があった時は、マイクをもって歌をみんなで歌って楽しむ。普段カラオケボックスに行く機会の少ないみなさんは、明日のエネルギーとなる。
- ・ 堆肥づくりに欠かせない落ち葉を拾い集める。（国道406号線鬼無里～白馬の国道沿いで）
- ・ お茶当番がお茶を注いだら、当番まかせではなく、自分で自分のお茶碗をそれぞれに運ぶ。
- ・ NHKのためしてがっぺんの番組で、よいことは、すぐ取り入れ体操の時間に活かす。
- ・ 24時間テレビ協賛チャリティー食事会に参加。

② 業務の効率化に対する取組み

・ 朝のミーティング、午後のミーティングをしっかりと行い、その日の体調をみて、作業の分担を決め、お互いが何の仕事に携わっているかを共有しています。早く作業が終われば、申告して、次の作業にかかり、自主性をもって業務にあたっています。

・ 職員のペースで、仕事をしないよう、休憩もとり、無理のないよう配慮しています。朝のラジオ体操は、欠かさず行い、熱中症予防等、健康面では保健センターの指導をいただき、毎月健康チェックを行なっています。本年からは、昼食後は、てづくな周辺の散歩を実施し健康保持につとめています。

③ その他

- ・ 家族会・共同作業所の後援会の皆様からの支援をいただき、紙資源物の回収作業を年4回実施。5/17・10/18・12/13・3/14
- ・ 鬼無里農林産物直売所を通じて、鬼無里地域のイベントに参加しててづくなの自主製品を展示販売して、地域の皆さんと交流を深めています。
- ・ 消防用設備点検（消火器具点検・誘導標識点検）を定期的に行なう（平成30年6月）
- ・ 避難訓練実施（鬼無里デイサービスセンター・保育園・てづくな）による合同避難訓練 平成30年11月・31年3月
- ・ 施設合同交流会 けやき（中条）、てづくな（鬼無里）の合同交流会

(2) 指定管理者業務実施上の課題

・ 地域の高齢化とともに、作業所に通所しておられる皆さんや、その保護者も高齢化しています。住み慣れた地域で暮らすことが本人にとっても家族にとっても一番望ましいことですが、施設入所や、病院から施設にといったケースが多い状況です。

(3) 総合評価

評価基準（計画＝事業計画）

- 【A】計画や目標を大きく上回る
- 【D】計画や目標を下回る

- 【B】計画や目標を上回る
- 【E】計画や目標を大きく下回る

【C】計画や目標どおり

指定管理者  
自己総合評価

B

① 評価理由

利用者さんの利用状況は、ほぼ目標どおりであった。新規利用者の拡大をする必要がある。作業場では、明るく全員で協力し、助け合いの精神で初期の目標を達成している。家族会との連携や、地域との連携も常にはかられており、地元になければならない作業所としての地位確立にめけて、全員一丸となって誠意努力している。

② 次年度以降の取組み

- ・ 受託作業で収入を増やし、利用者の工賃アップを図り、仕事に対する意欲と喜びを味わえるよう支援する。利用者全員が、明るく事務所に出勤し、協調性を持って積極的に仕事に当たっています。その対価として、工賃を1日1,000円程度にすることにより、さらに仕事に意欲を持つと思う。
- ・ 保健センター・民生委員と連携し、とじこもりで、家にいる若者とつながりをもてる取り組みを企画する。利用者の拡大。